

大阪府立 母子・父子福祉センターだより

年4回(5、8、11、新年号発行)

指定管理者：社会福祉法人 大阪府母子寡婦福祉連合会

11月号

第10号

トピックス

- 1面 大阪府面会交流支援事業
- 2面 親支援講座お知らせ
開催レポート
- 3面 家庭生活支援員
新規募集
家庭生活支援員研修案内
- 4面 ヘルパー派遣
各種相談

発行所○大阪府立母子・父子福祉センター／大阪市東成区中道1丁目3番59号

TEL ▶ 06-6748-0263 FAX ▶ 06-6748-0264 URL ▶ <http://www.osakafu-boshiren.jp/>

大阪府立母子・父子福祉センターはひとり親家庭やひとり親家庭を経た寡婦の皆様の自立と生活のための相談・支援を行う公の施設です。生活・法律・面会交流や養育費相談と各種の就業支援講習会の開催、就業相談、就業情報の提供や職業紹介を行っています。また、ひとり親家庭等の生活向上を目的とした各種生活支援講習会等を開催します。

社会福祉法人大阪府母子寡婦福祉連合会が、指定管理者として大阪府立母子・父子福祉センターの管理運営業務を行っています。皆様のご利用をお待ちしております。

大阪府面会交流支援事業

社会福祉法人大阪府母子寡婦福祉連合会では、面会交流のサポートをします。

面会交流の対象となる子ども及び同居親が大阪府内(ただし、大阪市、堺市、吹田市、高槻市、豊中市、八尾市、東大阪市、枚方市、寝屋川市を除く)に住所を有していることが前提です。

面会交流とは、子どもと離れて暮らしている父母の一方が子どもと定期的、継続的に、会って話をしたり、一緒に遊んだり、電話や手紙などの方法で交流することをいいます。面会交流は子どものために行うものです。離れて暮らしていても、子どもにとってはかけがえのない父と母であることは変わりありません。

面会交流支援事業ホームページの対象要件等をご確認いただき、社会福祉法人大阪府母子寡婦福祉連合会へお申込ください。

面会交流支援事業HP



面会交流の流れ

- 1 お問合せ・お申込み
- 2 資格確認
資格該当の場合(支援候補者)
- 3 事前面談・
面会交流支援計画の策定・
支援対象者の決定
支援対象者に決定した場合
- 4 面会交流支援の実施

大阪府ひとり親家庭等生活向上事業 大阪市・堺市・吹田市・高槻市・豊中市・八尾市・東大阪市・枚方市・寝屋川市を除く

12/3 「家庭で出来る食育」(仮称)

育児、仕事、家事をひとりで担っているひとり親家庭世帯は、平均的な世帯に比べて所得が低く、経済的に購入できる食材に限られることや、親が仕事の為コンビニ弁当が多くなり、栄養バランスが悪くなるなどの問題を抱えています。また子どもにひとりで食べさせる「孤食」も実態として多いです。家庭環境にかかわらず、食生活からくる子どもの健康な成長を妨げることがないように、「栄養バランス」「孤食」の改善方法などを学びます。

日時 12月3日(土) 14:00～15:30
場所 大阪市東成区中道1丁目3番59号
大阪府立母子・父子福祉センター 4階会議室1A
講師 相愛大学人間発達学部発達栄養学科准教授
料理研究家・管理栄養士 杉山 文氏

参加費 無料
締切 11月18日(金)
申込方法 大阪府立母子・父子福祉センターまでお電話かホームページのお問い合わせからお申込ください。必ず「12/3家庭で出来る食育講習会参加希望」とお名前・住所・電話番号をお書きください。

令和5年度就業支援講習会のお知らせ

大阪府(大阪市・堺市・豊中市を除く)にお住いのひとり親家庭の母・ひとり親家庭の父・ひとり親家庭を経た寡婦

ひとり親家庭の親等の雇用や自立を支援するため、当センターでは下記講座の令和5年度の開講を予定しています。

正・准看護師看護学校受験対策講座

日程 令和5年4月～12月末 予定(土曜日)
時間 未定
場所 関西看護医療予備校
受講をお考えの方は、事前説明会を2月～3月上旬に
関西看護医療予備校にて行いますので、ご参加ください。
説明会日程は決定次第、ホームページでお知らせ
します。

パソコン初級 ワードとエクセル3級

日程 令和5年4月6日～6月1日(木曜日)全8回
時間 10:00～16:00
定員 20名
場所 大阪府立母子・父子福祉センター
受講料 8,000円
申込受付 令和5年2月6日(月)
申込締切 令和5年3月6日(月)



令和4年度

大阪府離婚前後の親支援講座



～子どもたちの健やかな成長のために～

大阪府では、離婚前後のお母さんやお父さんが抱えるたくさんのお悩みの解決の糸口を一緒に学んで考える親支援講座を実施しています。

本年度は、第1部「離婚を考えた時の基礎知識」を会場とオンラインのハイブリッド開催、第2部を会場開催としています。ぜひご参加ください。

- ◆ 参加費：無料 12/10（土）は託児をご利用いただけます。
- ◆ 定員：各会場の定員は上限10名程度、オンラインは上限100名
参加決定の方には、改めてご連絡いたします。なお、申込多数の場合は抽選を行います。
- ◆ 申し込み：右のQRコードを読み取り、フォームに入力していただくか
お電話でお申し込みください。

※お申込みは大阪府在住の方に限ります。

※コロナ感染拡大防止の為、中止又は延期となる場合もございます。



QRコード

月日	時間	会場	テーマ
令和4年 12月10日（土）	13時から16時	大阪府立母子・父子 福祉センター4階	1部（ハイブリッド開催） 【テーマ】離婚を考えた時の基礎知識 2部（会場開催のみ） 【テーマ】離婚を考えた時に子どものためにできること
令和5年 1月20日（金）	13時から16時	なんばスカイオ コンベンションホール 8階会議室1	1部（ハイブリッド開催） 【テーマ】離婚を考えた時の基礎知識 2部（会場開催のみ） 【テーマ】離婚を考えた時に子どものためにできること

大阪府ひとり親家庭等生活向上事業

7/23

『臨床心理学にみる「やさしい子育て」

～子どもの心に“安心感を”～』開催レポート



子どものSOSサインに気付くポイントと解消法を学ぶために『臨床心理学にみる「やさしい子育て」～子どもの心に“安心感を”～』をテーマに講習会を開催しました。

①「安心感の輪」②親子関係「アタッチメント」③赤ちゃんの持つ能力 コミュニケーションのはじまり④子どもの心の発達などについてお話しくださしました。

親は子どもの不安を安心感に変えて、戻って来られる避難所となり、子どもの安心感の輪が大きくなるように、自立していけるように、どっしりと見守り応援することが大切だと教えていただき、改めて子どもとのかかわり方を考える機会になりました。

※「安心感の輪」：子どもは、親を「安心の基地」として、そこを拠点に活動の範囲を広げ、いろいろなことにチャレンジしながら、探索や冒険を楽しむ。その最中に、恐れや不安といったネガティブな感情が生じると信頼できる親の「安全な避難所」に戻り、安心感を取り戻し、また外界へと出ていく。この繰り返しを「安心感の輪」という。

開催場所 大阪府立母子・父子福祉センター 4階ホール

講師 大阪彩都心理センター 代表 竹田 伸子 氏（臨床心理士、公認心理師）

参加人数 200名

参加者の感想

- ・子どもが戻れる基地になろうと思った
- ・子どもの発達段階の欲求にあった子育ての大切さを学ばせていただきました
- ・子どものイライラは親が引き受ける、声かけ例（どうしたの、助けになるよ、おいで）がとてもわかりやすく、すぐに実践できそうだと思います。
- ・困っている子ども、悩んでいる子どもを受け入れられる避難所になるため、親として、心の余裕を持ちたいと思った。

大阪府家庭生活支援員の新規登録者を募集しています

大阪府立母子・父子福祉センターでは、ひとり親家庭やひとり親家庭を経た寡婦の皆さんが、一時的なケガや病気、技能習得のための通学や就職活動などで家事・介護・保育等の支援が必要となった際に、家庭生活支援員（ヘルパー）の派遣を行っています。

家庭生活支援員の新規登録をお持ちしています。



すでに下記ア～エの資格をお持ちの方については、ご登録いただけます。

- ア 旧訪問介護員（ヘルパー3級）以上の資格を有する者
- イ 保育士の資格を有する者
- ウ 看護師（准看護師を含む）の資格を有する者
- エ 子育て援助活動支援事業（ファミリー・サポート・センター事業）における子どもの預かりの援助を行う者

資格をお持ちでない方は、下記の「大阪府家庭生活支援員（子育て支援）研修」を全課程受講頂きますと、登録していただけます。

大阪府家庭生活支援員（子育て支援）研修

令和4年度

「大阪府家庭生活支援員（子育て支援）研修」のご案内

日時 全6回（土曜日）令和5年1/28・2/4・2/18・2/25・3/4・3/11
いずれも10:00～16:00

研修会場 大阪府立母子・父子福祉センター
大阪市東成区中道1丁目3番59号
府内保育所での実習あり（座学に変更になる場合があります）
※受講に際し、一時保育が必要な場合はご相談ください。



募集人数 20名

受講料 無料

申込方法 往復はがき、ホームページのお問い合わせからお申し込みください。申し込み多数の場合は抽選になります。必ず「大阪府家庭生活支援員研修受講希望」「お名前」「住所」「電話番号」をお書きください。

締切 12月27日（火）
結果は令和5年1月13日（金）までに連絡します。

受講資格 大阪府内在住の方。
地域における子育て支援活動経験のある方、又は、母子家庭等支援や子育て支援に関心があり、熱意のある方。
全課程を受講できる方。
大阪府家庭生活支援員として登録し、活動していただける方。

申込・
お問い合わせ先

大阪府立母子・父子福祉センター

〒537-0025 大阪市東成区中道1丁目3番59号

TEL 06-6748-0263 URL <https://osakafu-boshiren.jp/contact2/>

ホームページの
QRコード



ヘルパーを派遣します

ひとり親家庭等日常生活支援事業

(大阪市・堺市・吹田市・高槻市・豊中市・八尾市・東大阪市・枚方市・寝屋川市を除く)

☆こんなとき利用できます

- ひとり親家庭の親や児童の一時的なケガや病気
- 一人暮らしのひとり親家庭を経た寡婦の一時的なケガや病気
- ひとり親家庭の親の自立促進に必要な時
(技能習得のための通学、就職活動など)
- 就業上の理由により帰宅が遅くなる時
- その他一時的に援助を必要とする時

※所得に応じて利用料が必要です

- ・生活保護世帯、市町村民税非課税世帯 無料
- ・児童扶養手当支給水準世帯 1時間あたり 150円
- ・上記以外の世帯 1時間あたり 300円

※ご利用には事前の登録が必要です

希望者には詳しい資料を送付します

★新型コロナウイルス感染症感染拡大防止の観点から、ご利用時には、みなさまに、

下記についてご協力をお願いしております。

1. 利用当日、必ず同居の方全員の検温を行い、健康状態をご確認ください。
少しでも体調不良の様子が見られる場合は、必ずご相談ください。(連絡先:06-6748-0263)
(利用者・ヘルパー双方の健康への影響の観点から、利用をご遠慮いただく場合がございます。)
2. ご利用にあたっては、お部屋のこまめな換気、手洗い・消毒・マスク着用の徹底など可能な限りの予防対策にご協力ください。

ヘルパー(支援員)について

- ・ヘルパー(及び同居の方)は、当日必ず検温を行い、健康状態を確認しています。
- ・支援の際はマスクを着用し、手洗い・うがい・手指の消毒等に努めています。

当センターでは、各種相談を無料で実施しています

(面接相談の場合は予約が必要です
また相談中は無料保育サービスをご利用いただけます)

就業相談

専門の相談員が就業による自立をサポートします。初めてお仕事される方やキャリアアップをお考えの方もお気軽にご相談ください。就業相談から情報提供、職業紹介まで一貫した就業支援を行います。ハローワークなど求人情報も提供させていただきます。また、無料でスーツを貸し出していますので面接時などにご利用ください。Zoomでの相談も可。

相談日 月～土曜日

時間 10:00～16:00

法律相談

弁護士による専門的な相談に応じます。離婚、養育に関する相談など、様々な相談に応じます。相談(電話での相談も可)は全て予約制となりますので、必ず予約をお願いします。

相談日 原則毎月第2土曜日と
奇数月第4木曜日

時間 13:00～15:00
来館30分、電話15分

生活相談

電話や面談による生活相談を行っています。ホームページからメールでも相談できます。離婚を考えている方の相談にも応じます。Zoomでの相談も可。

相談日 月～土曜日

時間 10:00～16:00

面会交流相談・養育費相談

相談内容により、さらに専門的な相談を希望される場合は法律相談や関係機関につなぎます。面談相談の場合は予約が必要です。Zoomでの相談も可。

相談日 月～土曜日

時間 10:00～15:00



大阪府立母子・父子福祉センター

大阪府母子家庭等就業・自立支援センター

〒537-0025

大阪市東成区中道1丁目3番59号

TEL 06-6748-0263

FAX 06-6748-0264

URL <http://www.osakafu-boshiren.jp/>



ホームページ
QRコード



LINE
QRコード

現在LINEは情報発信のみです
(QRコードは株式会社デンソーウェーブの登録商標です。)

大阪市・堺市・豊中市にお住まいの方は、下記にお問い合わせください

- 大阪市** ・住所地の区の保健福祉課 ・母子・父子福祉センター大阪市立愛光会館
(公社)大阪市ひとり親家庭福祉連合会 TEL 06-6371-7146 <http://www.hitoren-osaka.org/>
- 堺市** ・住所地の区の保健福祉総合センター子育て支援課 ・堺市母子家庭等就業・自立支援センター
(一財)堺市母子寡婦福祉会 TEL 072-223-7902 <http://www.sakaiboshi.org/>
- 豊中市** ・子ども未来部子育て給付課 ・豊中市立母子父子福祉センター
(社福)豊中市母子寡婦福祉会 TEL 06-6852-5160 <http://toyonakaboshi.com/>